

2024年度 事業報告書

2024年4月1日～2025年3月31日

法人の名称 特定非営利活動法人 アクションおっぱま

1 事業活動方針

当年度は、市民、大学、企業、行政ならびに追浜観光協会、(協)追浜商盛会等各地域団体との連携により地域まちづくりの課題解決と人材育成に重点を置き取り組んでゆく。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 誰でもが地域に住み続けるための条件整備に関する事業

ア 地域まちづくりに関する相談・支援事業

- ・内 容 これまでの当法人の活動の実績をもとに、おっぱまのまちづくりに関する相談等に対応し、可能な範囲での支援、協力を行う。「若布収穫祭」等のイベントを地元との連携のもとに継続、また「守谷の間」での活動についてオパイル等地域の活動団体との連携を模索したがなかなか難しく、「守谷ノ間」からは移転することとなった。
- ・日 時 2024年4月～2025年3月
- ・場 所 深浦漁港その他
- ・従事者人員 当法人役員等 10名
- ・受益対象者 追浜地域住民、近隣地域住民
- ・支 出 額 0円

イ NPO法人アクションおっぱまの会報「あんず通信」の編集・発行

- ・内 容 追浜の地域活性化につながる編集企画を検討し、多方面への配布を実施する。発行回数は2回の予定であったが、事情により（法人住所変更事務所引越しに関する事務量の負担）年1回（11月第27号）、4ページ（A4版）200部に止まらざるを得なかった。
- ・日 時 2024年4月～2025年3月
- ・場 所 当法人事務所
- ・従事者人員 当法人役員4名
- ・受益対象者 追浜地域住民、隣接地域住民等
- ・支 出 額 33,450円

② 地域資源の保存・活用に関する事業

ア 第三海堡遺構の見学・ガイドツアー事業

- ・内 容 第三海堡遺構の見学については、毎月第一日曜日を予約無しでの一般公開日とし、別途団体の予約を受け付けた。また地域イベントでの公開も行い、いずれの場合も「おっぱまはっけん倶楽部」や「貝山地下壕ガイドグループ」の協力の下に実施した。
年間の見学者数は、一般公開日328人（年9回）、団体109人（5団体）、イベント公開（年2回）ワイ！フェスタおっぱま（9月）見学者多数で計測不能、アイクルフェア（11月）61人であった。
- ・日 時 2024年4月～2025年3月まで
- ・場 所 夏島都市緑地

- ・ 従事者人員 当法人役員、会員等 延約 150 人
- ・ 受益対象者 追浜在住、近隣住民その他見学を希望する一般市民
- ・ 支 出 額 21,300 円

イ 貝山地下壕一般公開に関する事業

- ・ 内 容 ホームページから一般の見学者を募集する企画ツアー（2ヶ月に1回開催、定員16名）と、モニターツアーとしての団体受け入れを行った。
一般見学者は89人（年6回）、団体46人（年3団体）であった。
また、おっぱまはっけん倶楽部との共催で、ワイ！フェスタおっぱまと同日開催の追浜居住者対象の貝山地下壕見学会を実施し、45人の見学者を集めた。
この企画は好評であったため、次年度も方法等について検討しながら、実施することとなった。
2024年度は、ボランティアガイド養成講座を実施した。全6回（座学4回実習2回）の講座を受講した5人は全員貝山地下壕ガイドの登録を行い、新たなガイドメンバーとして活動を始めている。
- ・ 日 時 2024年4月～2025年3月
- ・ 場 所 貝山地下壕等
- ・ 従事者人員 当法人役員、会員（貝山地下壕ガイドグループ）、おっぱまはっけん倶楽部等
延約100人
- ・ 受益対象者 貝山地下壕見学者
- ・ 支 出 額 47,129 円

ウ 追浜の自然や歴史遺産をいかすエコミュージアム構想検討事業

- ・ 内 容 エコミュージアム構想の第一歩となる「おっぱままるごと博物館」（追浜の知られざる7つの魅力ポイント）の情報発信について、追浜観光協会等地元団体と連携して検討することを目標としていたが、住所変更、事務所移転のため事務局活動が多忙となり、本年度の具体的な成果は示せなかった。
- ・ 日 時 2024年4月～2025年3月
- ・ 場 所 当法人事務所等
- ・ 従事者人員 当法人役員、会員等 10名、
- ・ 受益対象者 追浜地域住民及び近隣住民
- ・ 支 出 額 0 円

エ 各種冊子の販売

- ・ 内 容 2024年度は『東京湾第三海堡物語』を1,000部増刷した。販売場所として「こみゅに亭カフェ」がなくなったので、主として第三海堡展示場で『東京湾第三海堡物語』『追浜トンネル物語』『貝山地下壕 見学のしおり』の販売を行なった。
- ・ 日 時 2024年4月～2025年3月
- ・ 場 所 当法人事務所、第三海堡遺構展示場
- ・ 従事者人員 当法人役員、会員等 20名
- ・ 受益対象者 追浜地域住民、第三海堡等地域資源に関心を持つ一般市民
- ・ 支 出 額 176,000 円

③ まちづくりの人材育成に関する事業

ア 各種団体との交流と人材育成の実施

- ・ 内 容 追浜地域の各種団体と地域住民あるいは大学とをつなげる活動を行うこと、追浜地域以外、市域を越えたところでも共通する課題に取り組む団体と連携することを目標としていたが、具体的には、貝山地下壕見学で、葉山町

立南郷中学校1年生の総合学習に協力したこと、明治大学考古学教室の見学（横須賀市教育委員会の紹介）に協力することができた。

- ・ 日 時 2024年4月～2025年3月
- ・ 場 所 当法人事務所、追浜コミュニティセンター等
- ・ 従事者人員 当法人役員、会員など延べ100人
- ・ 受益対象者 横須賀市内外のNPO法人、追浜地域の各種団体
- ・ 支 出 額 0円

イ 情報発信手段の維持・充実

- ・ 内 容 各種団体や地域住民と当法人をつなげ、活動を紹介する方法として、ホームページの維持管理、拡充に努めるため、サーバー使用料金の低減化と安全性のために常時SSLを導入した。なお、現在のホームページには現状にそぐわない部分がありその修正が必要だが、法人住所変更と事務所移転に伴う変更と合わせ、次年度に実施することとした。
- ・ 日 時 2024年4月～2025年3月
- ・ 場 所 当法人事務所など
- ・ 従事者人員 当法人役員、会員など6名
- ・ 受益対象者 追浜地域住民他国内外の一般市民
- ・ 支 出 額 123,878 円

以上